戦旗

共産主義者同盟機関紙
第六号
一九六〇年二月廿一日発行
発行所
東京都文京区元町一ノ七
世界労働運動研究所
編集 発行人 鎖木 澪
一部 十円

第十二次統一行動　国会包囲　ゼネストの出発点に

奉闘第一波は、二月二十五日、国家権力の中枢に向かって、ゼネストの出発点に立たれた。国会の隣り、重要官公街の眼の前に、春闘を戦闘化し、この日の闘いが大衆のエネルギーに火を激励する。この闘いは夜に入って中央集会――夜間デモとなって合流しようとしている。

国公地公百五十万「公務員専従制限」を許すな　矛先を安保阻止へ

昭和二十三年スト権剥奪、労働者は自分の賃金を、公務員は、極度に奪われて以来、公務員は、労働者は自分の賃金を、その後、国公地公の統一闘争の前駆的闘争を打破るために、政府は強行当大臣決定、二二五闘争を処分や警察による弾圧を誓われることに、さらに第二波、三波によって拡大し、公務員の闘争は、国公地公の闘争の進路を切り開くであろう。

春闘に火をつけよ　賃上げとスト権奪還へ

資本家に反撃の鉄槌を　闘いの中で西尾派を追放せよ

鉄連大会の課題

昨年負けたのは何故か

「とれるだけとった」

「戦旗」固定購読

ゲリラ戦始まる　港区労協 二三日国会へ

新宿区労協　西口へ集中デモ

奴隷への道を拒め　主張

妥協こそ滅破の道だ　国鉄労働者諸君へ

「労資対等の時代」？

アピール　鎖を断ち切れ！　保釈出所の同盟員一同

われわれは羽田において、資本家への憎しみを叩きつけ日本の全労働者の固い決意を示すために死力を尽くして闘った。逮捕されて後も、プルジョアジーの番長にして闘った。逮捕されて後も、プルジョアジーの番長にして闘った。逮捕されて後も、プルジョアジーの番長にして闘った。われわれは獄中にあって盛り度を加えるであろう資本家の執拗な抵抗を、われわれは、必ず、粉砕し、すべての労働者が解放されるまで闘うことを誓う。

一九六〇年二月十八日

「公務員専従制限」を許すな

革命的前衛・共産主義者同盟を
すべての工場に組織せよ！

「戦旗」固定購読

お申し込み　東京都文京区元町一丁目七
世界労働運動研究所内
共産主義者同盟書記局
定価　一部　十円
月三〇円　半年一八〇円

資本家に反撃の鉄槌を追放せよ

ドゴール万歳

仏ソ会談の準備完了

右翼資本家に勝つには

その後に来たものは

鍵は諸君の闘いだ

違法には「団体罰」　自民 超反動立法を用意　ILO批准と引きかえに

赤雷

付録15

労学戦線　春闘攻勢の任務

「経済主義」主唱者に武器の批判を

一・一六羽田闘争は、明らかに一・二七国会デモ発躍的に強化した労働運動は、一層おし進められた現状勢の高揚の左翼的結果を、更に拡大し、そのテンポを一層はやめたが、この悲しいの中ことにならない。よって、日本の総評指導部が全面的に指導する労働運動であった。この闘いを通じて同盟としてとるべきその力量を高めるべく、資本家階級と労働者階級との対立の激化を、労働者階級に思い知らせるべく、資本家階級